

## I 調査の目的

堺市には、長年にわたる文化や歴史風土を背景とし、今日まで受け継がれている技術・技法を活かした伝統産業が数多く所在している。

しかし、昨今のライフスタイルの変化による消費者ニーズの多様化や海外製品との競合の激化等、伝統産業は多くの課題に直面している。今後、ブランド力向上による伝統産業の活性化を図るためには、魅力ある商品の開発や販路の開拓等、新たな取組が求められる。

本調査では、堺市の伝統産業のブランド化等に関する実態を調査し、事業者等が抱える課題、取組内容等を詳細に把握する。堺市の伝統産業のブランド力向上における新たな取組の一助となれば幸いである。

## II 調査内容

本調査では、市内伝統産業ブランド化等について、情報の収集・分析等を行った。対象とした伝統産業は、刃物、線香、注染・和晒の三つである。市内事業者へのアンケート調査により、市内伝統産業ブランド化等の実態把握を行った。